

# X線CTシステム

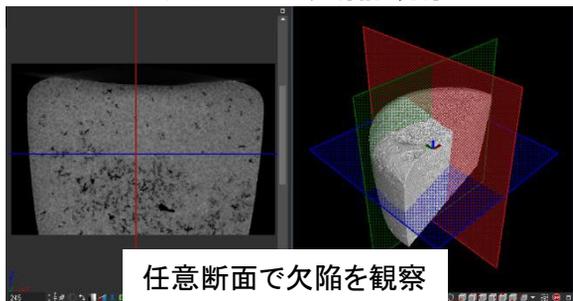
平成30年度「経済産業省 地域未来オープンイノベーション・プラットフォーム構築事業」にて導入

ものづくり企業の製品開発、品質管理において、非破壊で内部構造の観察が容易に行える「X線CT検査」は有効な評価手段です。

工業研究所では経済産業省の平成30年度補正地域新成長産業創出促進事業費補助金(地域未来オープンイノベーション・プラットフォーム構築事業)を受けて、最新のX線CTシステムを設置いたしました。様々製品・材料の評価に有用ですので、是非開放機器としてご活用ください。

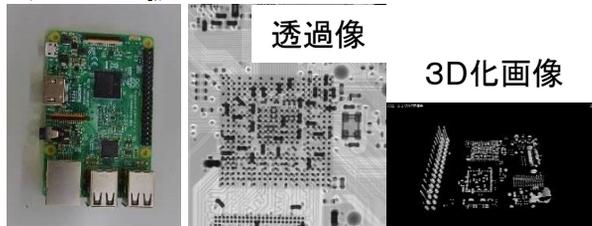
## 撮影例

### アルミダイキャストの欠陥観察



任意断面で欠陥を観察

### プリント基板



透過像

3D化画像

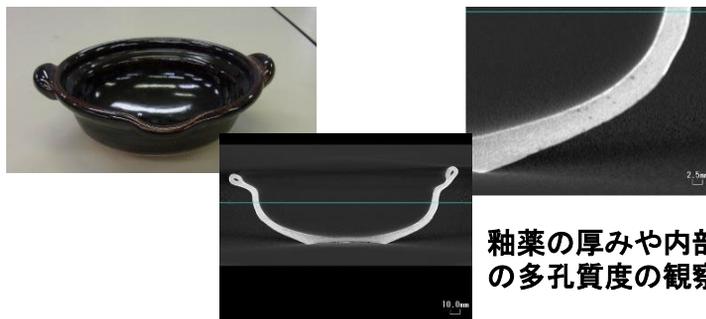
### BGA部品のハンダ状況の確認

## 装置仕様

型式・メーカー	inspeXio SMX-225CT FPD HR Plus(島津製作所)
試料サイズ・重量	Φ400mm x H300mm 最大12kg
X線出力	225kV / 1000μA
利用料※1	8770円/時間

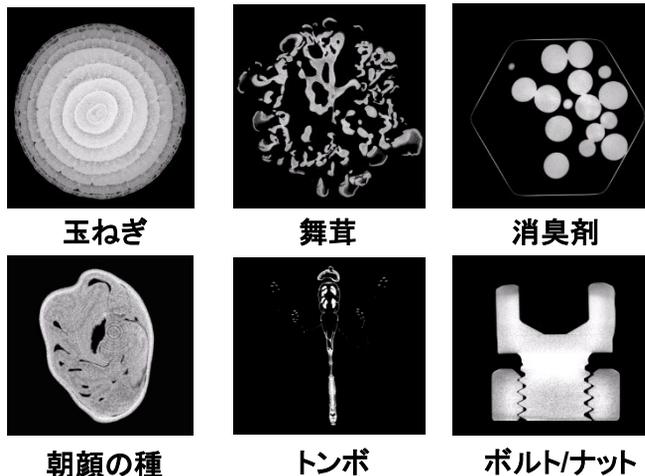
※1基本料金(370円)が別途必要です

### セラミックス



釉薬の厚みや内部の多孔質度の観察

### その他(身近なもの)



玉ねぎ

舞茸

消臭剤

朝顔の種

トンボ

ボルト/ナット

